

審査員名簿
産業陶磁器部門

(50音順・敬称略)

氏 名	所 属	備 考
イド マサノブ 井戸 真伸	愛知教育大学 教育学部 美術教育講座 教授	東京都生まれ。 2009年よりヘルシンキ芸術デザイン大学客員教授、アラビア・アートデパートメント客員アーティストを務め、両ポストを歩き来しながら、「人」「生活」「デザイン」についての関わりと研究を深める。 近年はデザイン、アート、エンジニアリングなど、カテゴライズされた概念に捕らわれない創造的活動を、特にこれらがまじり合った曖昧な箇所注目しながら渡る試みに奮闘している。 国内外にて作品展示、收藏、受賞多数。 2021年Center of Contemporary Artists(Italy)世界Top10に選出。
ノウサク カツジ 能作 克治	株式会社能作 代表取締役会長	福井県出身 2002年に代表取締役社長 2023年に代表取締役会長 能作は1916年に設立され、伝統産業である鋳物により長年、仏具、茶道具などを製作してきたが、私が代表になった2002年よりデザインを取り入れた自社ブランドの商品開発を行ってきた。 錫と銅を材料にインテリアから食器まで自社ブランドとOEMを中心に製造している。 現在、海外に2店舗、国内に20店舗の直営店がある。 2016年に藍綬褒章を受賞 高岡商工会議所会頭 (一社)日本工芸産地協会会長
ハラダ ユウマ 原田 祐馬	UMA/design farm 代表	大阪府吹田市出身。デザイナー。 京都精華大学芸術学部デザイン学科建築専攻卒業後、インターメディウム研究所7期生として入学。2005年まで在籍。アーティストの椿昇に師事し、2007年、UMA/design farmを設立。どく社共同代表。グッドデザイン賞審査副委員長。京都市立芸術大学客員教授、秋田公立美術大学客員教授、京都精華大学客員教授、名古屋芸術大学デザイン総合研究所ディレクター、花園近鉄ライナーズコミュニケーションディレクター、DESIGNEAST実行委員会などを務める。 たんぽぽの家の播磨靖夫理事長から「領域を横断してプロジェクトを横串にし、ガラガラぽんするデザイナー」と言われたことがきっかけで、その意識を持ち活動を続けている。 フィールドワークと現場を大切に日本中を移動する。著書に『One Day Esquisse:考える「視点」が見つかるデザインの教室』。愛犬の名前はわかめ。